

富谷市が「イクボス宣言」

家庭と両立でききる職場へ

市長と管理職員が10か条

子育て世代の転入活発で

「自ら部下に取得を促す」「育休・介休取得者が生じても、業務が滞らないようチームワークの醸成など手段を講じる」――。子育て世代の転入が活発な富谷市の若生裕俊市長と管理職員全員が11日、仕事と家庭を両立できる職場づくりを進める「市イクボス宣言」を行った。イクボスの取り組みは各地で広がっておりつつあるが、市によると自治体単独の宣言は県内で初めてという。

市役所で行われた宣言式には若生市長や各部長など計40人が出席。子育て

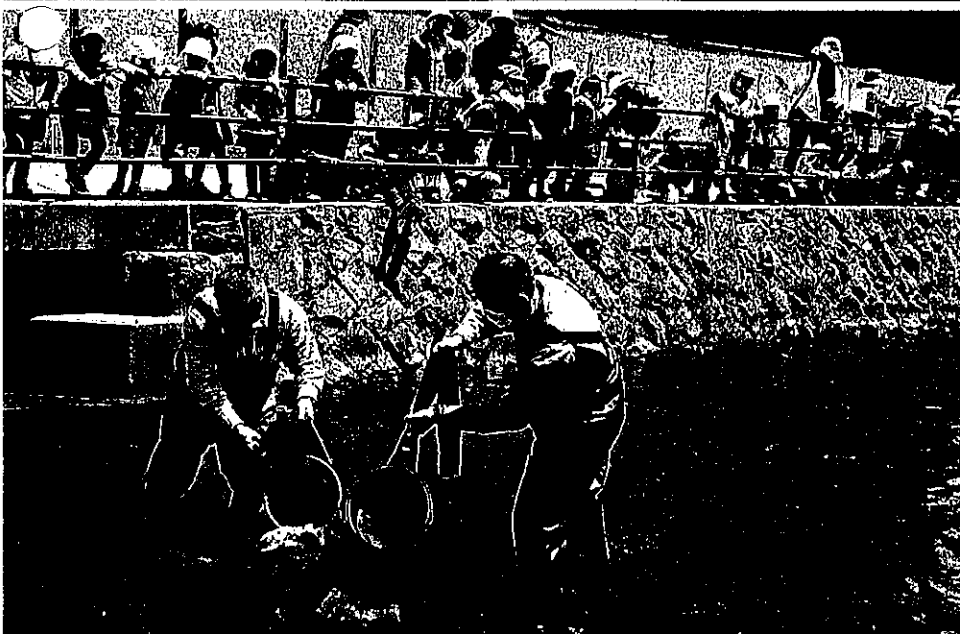


イクボス宣言書に署名した若生市長(中央)ら(11日、富谷市役所)

てや介護に時間を取りやすくなるための心構えなど10か条を示した宣言書をそろって読み上げた。1000人超の職員をかかえ、約8割が子育て世代という保健福祉部の奥山育男部長(58)は「家庭の事情も気楽に話せる雰囲気をつくりたい」。一方、まもなく1歳になる息子の父親の職員(31)は「職員が抜けてもフォローし合える業務の振り分けが役所内に広がる契機になるとうれしい」と期待した。

「イクボス」とは、部下のワーク・ライフ・バランスやキャリアを考慮して働きやすい環境を整え、自らも仕事と家庭の充実を目指す管理職や経営者を指す。女性の社会進出を背景に重要性が叫ばれ、理念として宣言する動きが広がる。県内でも2015年5月に村井知事が他県の知事と共同で宣言。17年2月には企業や団体による「みやぎイクボス同盟」も発足している。

同市では、子育て世帯などの流入が進むだけでなく、市職員も20〜30歳代前半の若い世代が増え、子育てに配慮した職場環境づくりの必要性が高まっている。また、市役所が取り組む姿勢を示すことで、さらなる若手職員の確保や市のイメージアップも期待できる。



跳ねるコイに歓声

緒絶川で放流

大崎市古川を中心市街地を流れる緒絶川で11日、コイの放流が行われた。川の浄化活動の一環として、流域住民らでつくる「緒絶川荒川清流化促進協議会」が、毎年この時期に実施している。

近くの3幼稚園の園児約200人が見守る中、山形県金山町で養殖された体長30〜40センチのニシキゴイなど52匹が次々と川に放たれると、歓声が上がった。

協議会の早坂剛会長(75)は「コイの放流できれいな川を取り戻し、子供たちに引き継いでいきたい」と話していた。

石巻市議選

13日、告示される

人、元議員2人の計38人が立候補

失業給付

懲役2年

失業給付金受

たとして、詐欺

た仙台市太白区

社役員大平聡輔

公判が11日、仙

口和伸裁判官)

平被告は起訴さ

た。検察側は大

役2年を求刑し

した。判決は21

起訴状や検察

述によると、大

山菜採りの誤

誤って沢に

11日午前8時

崎市鳴子温泉鬼

採りに出かけて

らなくなってい

職高橋正明さん

にあおむけで倒

ているのを、捜

所住民が見つけ

の発表によると

まOJFを2年

七十七銀

次期頭取は小林氏

副頭取1年で昇格

七十七銀行は11日、仙台市青葉区の同行本店で記者会見を開き、副頭取の小林英文氏(60)が頭取に内定したと発表した。来月28日の株主総会後の取締役会で選任される予定。同行頭取の交代は8年ぶり、東日本大震災後では初となる。

氏家氏は会長就任へ

会見で、現頭取の氏家照彦氏は「一新」の中期計画に新しい体と説明。小林氏について「新しい人材だ」と太鼓判を押した。



記者会見に臨む小林英文氏(左)と氏家照彦氏。仙台市青葉区の七十七銀行本店で。

「困難を共に乗り越えてきた、いわば戦友。後事を託すのに、ふさわしい人材だ」と太鼓判を押した。

小林氏は仙台市出身で東北大学卒。1981年に同行へ入社後、取締役総合企画部長を経て2017年6月に副頭取となった。副頭取就任から1年での昇格は異例という。小林氏は「身の引き締まる思い。地域のお客さまにとって最も頼りになる銀行であり続けるよう進化させていきたい」と決意を述べた。

氏家氏は代表権のある会長に就任する見通し。氏家氏は父や祖父も同行頭取を務めた一族。慶大卒業後、日本興業銀行(現みずほフィナンシャルグループ)を経て98年に七十七銀行に入行。10年6月から頭取を務めた。

11年の東日本大震災では、女川支店屋上に避難した従業員13人のうち12人が死亡・行方不明になる悲劇もあった。

震災発生以降は、被災地の企業へのリスクマネーの積極供給や、被災者の二重ローン問題への対応など、さまざまな復興支援策を打ち出した。

のため、運動部の活動も積極的に支援。野球部は都市対抗野球大会(毎日新聞社など主催)に出場を重ね、陸上部やバドミントン部も全国レベルの大会で活躍している。

奥山元仙台市長 社外取締役候補 七十七銀行は11日の会見で、元仙台市長の奥山恵美子氏(66)を新たな社外取締役候補として株主総会へ提案することも発表した。同行の女性役員は初めて

と期待した。 女性行員のモチベーションを上げる材料にしたい。と期待した。

富谷市幹部が「イクボス宣言」



富谷市と同市議会の幹部がそろって11日、子育てや介護を抱える部下職員を応援する上司を目指す「イクボス宣言」をした。同市は今春、保育所の「待機児童ゼロ」を達成。市として率先してワークライフバランス(WLB)、仕事と生活の両立を進める環境作りの取り組みで、同宣言は自治体単独としては真内初という。宣言には若生裕俊市長をはじめ副市長、教育長、参事以上の管理職に、市内の幼稚園長・保育所長、市議会正副議長ら計約50人が参加した。宣言式では、立会人のNPO法人トップ市役所内でも子育てや介護で時間的な制約に悩む職員が増えているといい、市は16年の市制施行後の行動計画で、超過勤務時間の2割削減や、男性職員の産休取得率8割以上、などの数値目標も打ち出した。若生市長は「宣言だけでなく具体的な実践こそが大切。市役所を先頭に、企業や団体など広く機運を高めた」と話した。【渡辺豊】

子育て支援官 & 民

企業主導型保育園

東松島きょう開園

国が待機児童の有力な受け入れ先として位置づける企業主導型保育園の「緑ヶ丘ひかり保育園」が12日、東松島

JR 鮮やか逆転勝ち

JABA北海道東北 日本製紙も快勝

七十七銀は苦杯

「水野の適時三塁打」

水野の適時三塁打

水野の適時三塁打

は「住民に寄り添った活動をし、駐在所の再建を心待ちにしたい」と抱負を語った。

旧駐在所は荒浜中の西側にあり、津波で壊壊。所員は巨理署を拠点に業務を続けた。新駐在所は木造平屋で面積約105平方メートル。旧駐在所から約500メートル。旧駐在所から約500メートル。旧駐在所から約500メートル。旧駐在所から約500メートル。

松島IC 区間で料 が高速度 「日常的 する運 が多発す 速隊はみ

では今年 件の逆走 年度注 4万80 以上のド 時に受講 布するな

いる。 滞也隊長 には反応で には遭遇す 意識を

職員の育児や介護支援、業績向上図る 富谷市「イクボス」宣言



イクボス宣言書を持つ若生市長（左から2人目）ら

富谷市の若生裕俊市長は「部下のワークライフバランスを応援し、組織の業績向上も図る上司「イクボス」として行動すること宣言した。新たに定めた市の「イクボス10か条」を

基に、仕事と私生活を楽しみ環境づくりに率先して取り組む。自治体としての宣言は真内内で初めて。

市の全管理職と市議会の正副議長の計49人が宣言に加わった。市役所で11日に

東北電力株主総会 脱原発関連議案 仙台市も賛成を 市民団体が要請

市民団体「脱原発仙台市民会議」は11日、東北電力

宣言式があり、参加者全員で10か条を読み上げた。部下の子育てや介護に理解を示し、育児休暇などを取得しても業務が滞らないように、情報の共有や人事への配慮、会議時間の短縮などを実践すると誓った。

市によると、全職員の約3割が30歳未満で、若い子育て世代が多いという。若生市長は「働きやすい職場づくりを進め、市役所勤務を望む若者が増えるようにしたい」と述べた。

宣言に立ち会ったNPO法人「フアザーリング・ジャパン東北」（仙台市）の竹下小百合代表理事は「管理職全員による宣言は迫力がある。企業などにも広がってほしい」と期待した。

共 無職古沢真記さん(66)が自転車走行中に転倒し、意識不明の重体。石巻市にすむと現場は片側1車線の直線道路。古沢さんはヘルメットを着けていたという。

■山菜採りの男性死亡 11日午前8時半ごろ、大崎市鳴子温泉鬼首、無職高橋正明さん(80)が自宅近くの山林の沢で死亡しているのを捜索隊が見つけた。鳴子署によると、高橋さんは10日午後2時ごろ、1人で山菜採りに出かけたまま戻らず、11日早朝から県警と消防団計約50人が捜索した。鳴子署は高橋さんが斜面から滑り落ちたとみて調べている。

■詐欺容疑で男逮捕 いわき市中央署は11日、詐欺の疑いで、山元町坂元、無職三浦謙容疑者(29)を逮捕した。逮捕容疑は昨年11月6日計10点(47万8000円相当)を請求書に偽りして取り上げた疑い。同署は調査を明らかにしていない。転売目的と受け子の男逮捕

■特殊詐欺未遂の疑いで受け子の男逮捕 否認 仙台東署は11日、詐欺未遂の疑いで住所不定、アルバイト小野寺俊容疑者(27)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は7月10日、井護士を装った仲間と共謀し、仙台市宮城野区の無職男性(61)方に「訴訟取り下げ金として300万円必要だ」などと複数回電話をかけ、現金をだまし取るうとした疑い。同署によると、「詐欺とは知らなかった」と容疑を否認している。小野寺容疑者は受け子役を演じて現金送付先で警察官が逮捕した。男性は4月下旬、5月上旬に2回計110万円を同じ手口でだまし取られていた。

■同居侵入の疑いで男逮捕 泉署は11日、同居侵入の疑いで、仙台市泉区歩坂町、リフォーム業川村貴之容疑者(44)を現行犯逮捕した。逮捕容疑は同日午前2時20分、4時ごろ、同区のアパートに住む元交際相手の飲食店従業員女性(27)の部屋に侵入した疑い。

■仙台市地下鉄東西線ドア開閉不良で遅れ 11日午後6時半ごろ、仙台市地下鉄東西線御町駅で、井井駅行き列車のドアが開まらなくなり、急線へ運転を見合わせた。13分後に運行を再開し、11本に最大16分の遅れが出た。市交通局によると、乗客のリップクリームがドアと車面の間に挟まったという。

午前7時30分 東松島市野蒜横山

クマ目撃情報 (11日)

河北 Books 巻頭特集 もっと食べたい もっと知りたい **おいしい宮城のご飯**

Let's 2018-19 みやぎ

県内で行われる代表的な祭り・イベントを市町村別にオールカラーで紹介。巻頭特集では旅や観光がてら味わいたい「おいしい宮城のご飯」にスポットを当てました。農漁家レストランのランチ、バラエティ豊かなおにぎり、土産にぴったりの米の加工品など充実の内容。新品種「だて正夢」の2018年秋デビューなど、何かと話題の多い宮城県産米の魅力に迫ります。

【全35市町村の祭り・イベント年鑑】

お求めは、書店、河北新報販売店、または河北新報出版センターまで。
河北新報配達地域にお住まいの方が、河北新報販売店または出版センターに隣接の本をお申し込みの場合、ご自宅や職場に配達致します。配達料無料(ただし、一部に配達できない地域もあります)。

発行 河北新報出版センター 〒980-0022 仙台市青葉区五橋1-2-28 TEL022-214-3811 FAX022-227-7666 https://kahoku-ss.co.jp/

定価500円+税 好評販売中! A4判 104ページ

H30.5.11(土) 河北